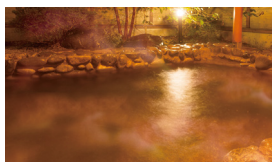


今月のヨマドリは天川村のご紹介!!

ごまどりケーブルからローカルな話題やエリア情報などをお届けします



天川村は、紀伊半島の中央部に位置し、村の面積の4分の1が吉野熊野国立公園に指定されています。近畿最高峰の八経ヶ岳をはじめとした名峰連なる大峯山脈を擁し、源流域のその一滴は渓谷を渡る清流となり名瀑をはじめとした美しい景観を作り出しています。天川村にお越しの際は、美しい自然や風情のある街並みの散策に合わせて、村内3箇所の温浴施設でこころもからだも癒してください。



【休館日】毎週水曜日(祝日の場合は翌日)

【営業時間】11:00~20:00 受付終了19:30

【TEL】0747-64-0800

洞川温泉センター

名産吉野杉を贅沢に使用した建築は、修験の郷にふさわしい天川の雄大な自然を感じる空間です。檜の浴槽に注がれる単純温泉のやわらかい湯に浸かれば、疲れたところとからだをゆったりとほぐしてくれる癒やしの場です。洞川の旅館街がすぐそばにありますので、散策後にゆっくり湯船で癒やされてもよし、湯上がりに旅館街を歩くのもより風情を楽しめてオススメです。

天川薬湯センター みずはの湯

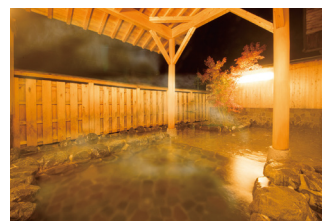
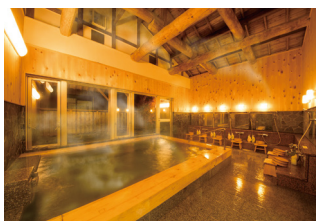
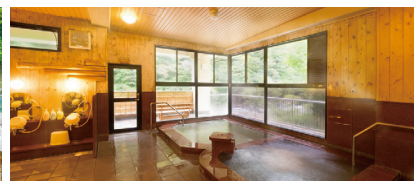
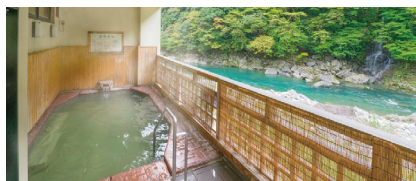
青空に映える滝を眺めながら、ゆったりと薬湯に浸かりませんか。薬草トウキを中心とした生薬配合のこだわりの薬湯露天風呂とハーブサウナが魅力の温浴施設です。清流沿いの静かなロケーションでゆっくりと薬湯に浸かって、日常の喧噪やストレスを忘れて英気を養ってください。



【休館日】毎週木曜日(祝日の場合は翌日)

【営業時間】11:00~20:00 受付終了19:30

【TEL】0747-65-0333



天の川温泉センター

天河大辨財天社のほど近く、吉野杉・松・檜・楓など自然木をふんだんに使った和の建築は、木の香りいっぱいの落ち着いた空間となっています。泉質は、しっとりつるつるの俗に言う「美人の湯」の成分がたっぷりの温泉です。落ち着きのある空間でじっくりと湯船に浸かって、リフレッシュしてください。

【休館日】毎週火曜日(祝日の場合は翌日)

【営業時間】11:00~20:00 受付終了19:30

【TEL】0747-63-0333



魅力たっぷりの天川村マップ♪



ふれあい直売所小路の駅「てん」

【住所】天川村川合120番地
【TEL】0747-63-0588



天川村で唯一の直売所。村で栽培された野菜や果物、ジビエ、お菓子、木工品、アロマオイルやTシャツ等々お土産向けの特産品だけでなく、手作りプリンや葛アイスバー天川村のご当地サイダー「ごろごろサイダー」など天川村を巡る際の一休みにぴったりの品まで幅広く取りそろえております。観光の一休みや土産物をお買い求めの際はぜひお立ち寄りください。

【営業時間】
・4/1～11/30の間(10時～17時)
【定休日】水、木
・12/1～3/31の間(10時～16時)
(※土、日、祝のみ営業)



↑手作りおかし「きりこ」



名水百選
ころころ
人気で人気の
サイダー♪
名水ごろごろ水で作られた
「ごろごろサイダー」



詳しくはこちらをご覧ください!!

KOMICHINOEKL.TEN



ジビエ(猪肉)



天川プリン



夏いちご葛バー



お土産



↑アロマオイル



ひのきの木工品

【営業時間】

月・火 10:00～17:00(LO16:30)
金・土 17:00～22:00(LO21:30)
日 12:00～17:00(LO16:30)

【定休日】水・木

【利用料】

・シェアオフィス(コワーキング) 1人1日 500円
・チャレンジキッチン 1日 1,000円

Wi-Fi完備、プリンタ複合機あり

シェアオフィス「西友」 【住所】天川村洞川243-2番地
【TEL】0747-68-9051

■洞川温泉街の真ん中辺りにあるシェアオフィス西友は、温泉旅館だった建物を改修し、カフェとワークスペースが併設されたスペースとなっております。ワークスペースは1人1日500円で、趣のある建物で落ち着いた時間を過ごすことができます。

→葛のあんかけうどん
(名水豆腐山口屋の
肉厚お揚げ入り)



→地元のクラフトビールと
鶏の★キハダコーラ煮



★キハダコーラ
陀羅尼介の原材料の樹木キハダとみかん科の実をスパイスに使用したクラフトコーラ。



↑ごろごろサイダーのクリームソーダ



天川村
夏いちご

■カフェは地元の食材を使ったドリンクやスイーツ、小腹が空いたときには軽食も楽しむことができるスペースとなっております。リモートワーク等で働く場所を自分で選べる今だからこそ、一歩外に出れば旅館街という非日常的な空間で作業をしてみたいかがでしょうか。カフェだけを楽しむこともできますので、天川散策の合間や温泉あがりのひとときに、落ち着きのある空間から旅館街の風情をお楽しみ下さい。

編集後記



今月のコマ里は天川村をご紹介します。昨年、奈良県南部東部の奥大和にて開催された「MIND TRAIL 奥大和 心のなかの美術館」に参加し、天川村コースを数時間かけて歩きました。山道を歩くのは想像以上に大変でしたが、景色が素晴らしくゴール近くの龍泉寺では、神聖な空気が流れていて、心身ともに癒されました。小路の駅「てん」では夏いちごの葛バーを食べ、葛の食感と果肉の美味しさにハマってしまい「次、来た時も絶対食べよう」と言っていたのを覚えています。冬景色に温泉、そんな魅力たっぷりの天川村を皆さんも訪れてみてはいかがでしょうか。

ガイド誌担当:Y Happy Valentine!!

◆お問い合わせ先◆
天川村役場 地域政策課
TEL 0747-63-0321
<https://www.vill.tenkawa.nara.jp/>